

SIS Service Information Solutions

混乱する情報生成をズバッとひとまとめ

複雑化し続ける運用/保守情報を国際標準規格で一括管理

市場のグローバル化によって製品がますます多様化しています。

運用/保守情報は、製品構成と仕向きの組合せに加えて、大量の顧客要求に応えるために複雑化。マンパワーで対応するには限界があります。



ムダの無い情報作成からはじめる

ベースプラン

同じ内容の情報をフォーマットごとに何種類も作成していませんか？
XMLで重複のムダを撲滅します

1つのデータフォーマットがPDFやHTML
など多様な出力に対応します

Solution XMLデータフォーマットによる情報作成の仕組み

PDF: Portable Document Format, HTML: HyperText Markup Language
XML: Extensible Markup Language, ePUB: electronic PUblication



製品バリエーションごとに運用/保守情報を管理する

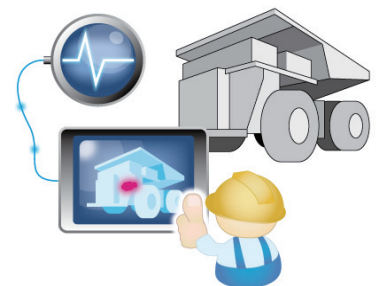
オプションプラン

製品情報と運用/保守情報を別々に管理していませんか？
CMSによる紐付けで検索の負担を軽減します

部品構成情報と運用/保守情報を紐付けて
管理します

Solution CMS(コンテンツ管理システム)による情報管理の仕組み

CMS: Contents Management System



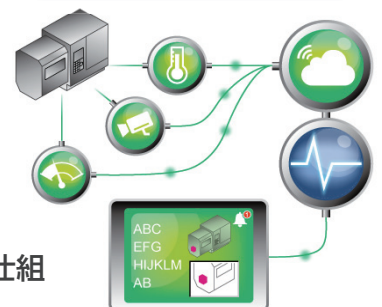
IoTによる状態監視で一瞬のニーズに対応する

オプションプラン

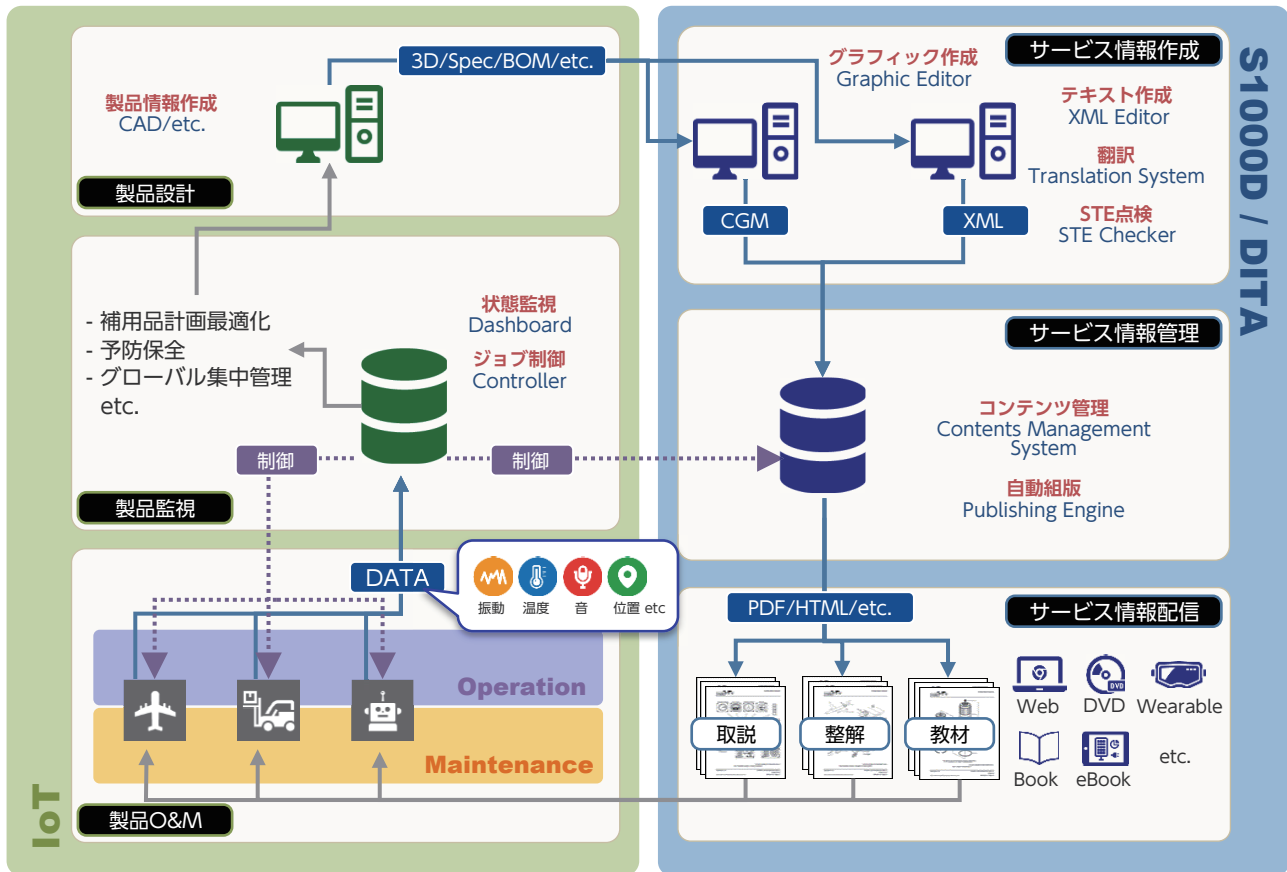
運用/保守の更新情報はタイムリーに配信されていますか？
IoTを利用して情報配信を適正化します

異常な製品状態の検出やインタラクティブな
情報共有に対応します

Solution 通信連携した情報分析/ダイナミックパブリッシングなどの仕組み



仕組の全体像



特徴



価値ある情報提供

IoT技術で製品の状態を監視して、必要時に最新かつ有効な情報だけをエンドユーザーへ届けます。



運用実績/保守実績の活用

運用/保守の履歴を次の製品開発や既存製品の情報最適化に活用することで、エンドユーザーが求める真の顧客体験価値を提供します。



国際標準規格に準拠

複雑化している運用/保守情報を情報管理の規格S1000DやDITAに準拠して、XMLデータフォーマットでスマートに作成/管理/配信します。



小さくはじめる

SISは製品ライフサイクル全体を見据えた仕組です。全体最適を見据えながら、状況に応じてドキュメント制作だけでなく、部分導入も可能です。

IoT: Internet of Things

お問合せ

TEL / FAX

052-323-8001 / 052-323-2007

E-MAIL

info@chuozen.co.jp

担当部署

技術部 O&Mソリューション課



〒460-0025

名古屋市中区古渡町15番20号

<http://www.chuozen.co.jp>